

要申込
参加無料

小児・AYA世代がん患者の 終末期医療に関するオンライン研修会

【開催の背景】

研修概要は裏面をご覧ください。

小児・AYA世代がん患者は終末期において数多くの方が在宅療養を希望する一方、実際に自宅で死を迎える割合はまだまだ少なく、そこには世代特有の早い病状展開や症状緩和の困難さ、介護保険対象外、在宅医療体制の不足など様々な背景が考えられます。

本研修会では行政、病院、在宅診療それぞれの目線から現状と課題を共有し、小児・AYA世代がん患者の終末期医療について考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

※小児：0～14歳、AYA世代：Adolescent & Young Adult(思春期・若年成人)15～39歳

【研修の目的】

- ・小児・AYA世代がん患者の終末期医療に関する基礎知識等を広く普及する。
- ・小児・AYA世代がん患者の終末期在宅療養生活の充実と、受入れ可能な医療機関等の拡大を図る。



「コバトン」

【開催日時】

令和 5 年 9 月 1 6 日 (土) 13:00～14:50 (受付12:00～)

【研修対象】

埼玉県内の在宅医療に関わる医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、市町村職員など小児・AYA世代の終末期がん患者の医療と在宅療養に携わる方

【開催方法】

オンライン (Webex) 開催



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

【申込方法】

下記のURL又は右のQRコードから当センターホームページ内アンケートフォームにアクセスし、必要事項を入力してお申込みください。

<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc/enquete2/ayaiinkai.html>



※後日、入力されたメールアドレス宛に研修参加のURL等を送付します。

【申込期間】

令和 5 年 8 月 7 日 (月) ～令和 5 年 8 月 2 8 日 (月)

↑スマホの方はこちらからでも登録できます。

【お問い合わせ】

埼玉県立がんセンター 事務局医事担当 048-722-1111 (代)

(主催：埼玉県立がんセンター (AYA世代支援委員会))

小児・AYA世代がん患者の 終末期医療に関するオンライン研修会

✽ 研修概要 ✽

～プログラム～

開会

開催挨拶

埼玉県立がんセンター 副病院長 別府 武 医師

I 行政、病院の目線から

1. 小児・AYA世代がん患者の終末期医療に係る埼玉県の取組
埼玉県保健医療部疾病対策課 がん対策担当
2. AYA世代がん患者の特徴と当院の療養支援の現状
埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科
山田 遥子 医師
3. 病院薬剤師の視点から～病院から地域へ返す際の現状と課題～
埼玉県立がんセンター 薬剤部
武井 大輔 薬剤師

II 地域の目線から

1. 在宅医の立場から

- (1) AYA世代がん患者の終末期在宅医療の現状と課題
あげお在宅医療クリニック院長
宮内 邦浩 医師
- (2) 小児～A世代終末期在宅医療の現状と課題
東京都立小児総合医療センター 血液腫瘍科
大宮在宅クリニック 赤羽在宅クリニック
森 尚子 医師

2. 訪問看護師の立場から

AYA世代がん患者の終末期在宅訪問看護における現状と課題
はみんぐ訪問看護ステーション
樋口 安喜子 看護師

閉会

※表面のURLまたはQRコードから
お申込みください。(参加費無料)



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」